

指定管理者評価シート

事業名	地域コミュニティ施設運営管理費	所管課(電話番号)	手稲区市民部地域振興課(681-2445)
-----	-----------------	-----------	-----------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	札幌市手稲コミュニティセンター	所在地	札幌市手稲区手稲本町3条1丁目3番41号
開設時期	昭和60年10月19日	延床面積	1,879.43㎡
目的	地域住民のコミュニティ活動の助長及び生涯学習の普及振興を図り、もって地域住民の福祉の増進に寄与する。		
事業概要	(1) 各種講習会、講演会等の開催、体育、各種野外活動等のレクリエーション活動の推進、 その他必要な事業を行うこと。 (2) 一般の使用に供すること。		
主要施設	ホール(400人収容)、会議室(3室)、和室、視聴覚室、調理等実習室、図書室、駐車場		
2 指定管理者			
名称	札幌市手稲コミュニティセンター運営委員会		
指定期間	令和5年(2023年)4月1日～令和10年(2028年)3月31日		
募集方法	非公募 非公募の場合、その理由：当センターが、地域社会に関係の深い団体によって継続的に管理運営されることにより、地域住民がまちづくり活動に直接参加する機会が作られ、地域住民自らがセンターの管理運営を通して把握された地域課題の解決に取り組むことによって、地域住民間の信頼関係が築かれ、地域社会における絆の強化につながることとなる。また、まちづくり活動の担い手の育成に寄与することも期待される。このようなことから、設置目的の実現のために、地縁による団体により設立された団体及び当該設立された団体を主な構成員とする団体並びに当センター等の管理運営に関わりを持つものと市長が認める地縁による団体の推薦を受けた団体により、現に良好な管理運営が行われている場合には、継続的に管理運営を行わせるために非公募としたもの。		
指定単位	施設数：1施設 複数施設を一括指定の場合、その理由：		
業務の範囲	(1) 統括管理業務 (2) 施設・設備等の維持管理に関する業務 (3) 事業の計画及び実施に関する業務 (4) 施設の利用等に関する業務 (5) 前各号に掲げる業務に付随する業務		
3 評価単位	施設数：1施設 複数施設を一括評価の場合、その理由：		

II 令和7年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価
1 業務の要求水準達成度			
(1) 統括管理業務	▽ 管理運営に係る基本方針の策定	▼管理運営方針を基本として、適正かつ効果的な取り組みのもと管理運営を行った。	A B C D
	▼「施設の効用の最大化」を基本方針とし具体的な取り組みを定めている。 ・快適で心地よい空間を作る取組 ・利便性の高い施設の環境を作る取組 ・コミュニティ活動や生涯学習を助長するための取組		◆策定した基本方針を基に適正な管理運営を行っており、仕様書の要求水準を達成していると認められる。
	▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績	▼平等利用について、研修等の機会を活用し、職員の意識の向上に努めた。	◆施設利用の公平・公正さを確保するため、方針を定めて職員全員が遵守するよう意識づけをしている。また、研修などを通じて職員の意識向上に努めており、施設としてさらなるサービス向上を行おうとする姿勢が見られる。
	▼施設利用に当たり公平・公正な利用を確保するため、①全ての利用者に対して公平・公正に対応すること、②不当な差別的扱いをしないこと、③信条、性別、社会的身分、年齢等により合理的な理由なく利用の制限等の差別的取扱いをしないことを方針として、研修等により職員に周知徹底を図っている。		
	▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進	▼職員の理解と意識の向上により、環境への配慮について持続的な取り組みを実施した。	◆研修計画に基づき職員研修を行い、職員の業務知識・スキル向上に努めている。
	▼不要な電気は消灯するなど節電に努めたほか、毎日、ガスメーターの使用量を確認するとともに、冷暖房の設定温度を適切に管理するなどガス使用量の節約に努めた。 ▼職員に対し、環境マネジメント研修を年1回実施し、節電等に関する職員の意識の向上に努めた。 ▼コピー・印刷・事務用品 ・用品等の購入はグリーン購入ガイドライン指定品を購入した。 ・事務所内ネットワークを活用しレスペーパー化を図るとともに、印刷物は裏紙を使用する等、紙使用量の削減に努めた。		
	▽ 管理運営組織の確立（責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成）	▼職員研修を効果的に実施し、知識・スキルの習得とともに業務遂行に必要な能力の向上に努めた。	◆利用者からの要望について、適切に検討・対応し、積極的な還元を実施していることが認められる。
	▼運営委員会の下に事務局を設置。仕様書に基づく統括責任者（館長）、館長職務代理者を配置している。 ▼業務分担と補助者、指揮命令系統、緊急連絡網を定めている。 ▼職員研修計画を策定し、職員研修を実施した。 ・内部研修～業務内容、EMS、接遇他 ・外部研修～教養研修（整理収納、教養、救命講習他）		
	▽ 管理水準の維持向上に向けた取組	▼定期的な会議の開催により、職員同士が常に情報共有を図り、協力して課題解決に取り組むことができた。	◆左記14業務のいずれも、仕様書の要求水準に達した。
	▼スタッフ会議を定期的に開催し、施設の管理運営等に係る諸課題について協議するとともに、業務スケジュールの確認など情報共有を図ることで管理水準の維持向上に努めた。		
	▽ 第三者に対する委託業務等の管理（業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認）	▼左記14業務のいずれも、仕様書の要求水準に達した。	
	①警備②GHP（冷暖房）③舞台装置④電気工作物⑤清掃⑥ボイラー⑦受水槽⑧エレベーター⑨自動ドア⑩消防設備⑪外溝緑地⑫除排雪⑬空調機⑭建築設備の14業務について札幌市の承認を得て業務委託を行った。 業務の点検及び検査を適正に行い、仕様書の水準を満たした業務が履行された。		

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

開催回	協議・報告内容
第1回 7月8日	1 貸室利用状況について(4月～6月) 2 冷暖房・空調設備改修工事について 3 パンフレットの作成について
第2回 10月7日	1 貸室利用状況について(4月～9月) 2 文化祭の開催結果について 3 冷暖房・空調設備改修工事について
第3回 12月22日	1 貸室利用状況について(4月～11月) 2 冷暖房・空調設備改修工事の竣工について 3 光熱費(電気、ガス)の使用状況について
第4回 3月17日	1 利用者アンケート結果について 2 2025年度の貸室利用状況について 3 2026年度事業予定について
<協議会メンバー> ・運営協議会会長 ・手稲区地域振興課長 ・運営委員会副会長 ・施設利用のサークル代表(2団体) ・青少年育成委員会会長 ・運営委員会事務局長	

・運営協議会の内容については、施設内に1ヶ月間掲示した。

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼会計事務は、定期的(3か月毎)に税理士による会計検査及び助言等を受け、適正かつ効率的な会計事務を行った。

▼現金等の取扱いは、現金取扱規程に基づき、複数の職員による出納管理を行う等、事故防止に努めた。

▽ 要望・苦情対応

▼利用者からの要望については、必要性や予算等について総合的に検討し、できるだけ利用者要望に沿うよう対応した。

(例)

- ・ホワイトスクリーン設置
- ・Bluetooth対応音響の設置
- ・トイレ便座消毒スプレー設置
- ・図書室の希望書籍の購入
- ・その他(貸室の設定温度など)

▼利用者からの苦情については、些細なことでもその都度事務局内において迅速に解決するよう努めている。改善すべき点については、速やかにパート職員を含めた全職員に周知徹底し課題の解決を図るようにしている。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

▼アンケート調査は、施設全般、図書室等について実施した。その結果については、ロビーに掲示したほか、札幌市に報告した。

▼協定書に基づき、札幌市へ報告すべき事業報告等は、遅滞なく行った。

▼札幌市の実地検査(業務、財務)において、適正な事務執行が確認された。また、助言があった項目に対しては適切に対応した。

▼施設の運営及び諸課題について札幌市及び施設利用者等と意見交換を実施し、施設の管理運営の向上に役立てた。

▼日常的な事務点検及び定期的な外部検査を実施し、厳正に財務管理を行った。

▼現金等の取扱いは、事故の発生を確実に防止する管理体制を行った。

▼要望については、積極的に利益還元を実施し可能な限り対応した。このことで施設環境の充実とサービスの向上に繋がった。

▼苦情については、内容を正確に把握し、改善すべき点は速やかに対応し解決を図った。

▼アンケートでは、施設管理や職員の接遇等、概ね高い評価を受けた。引き続き、快適で心地よい施設運営に取り組んでいく。

(2) 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む) ▼常勤職員、パート職員の労働条件や職場秩序の維持等を定めた就業規則のもと、労働基準法等の関係法令の遵守に努めている。 ▼パート職員に対し、4月から最低賃金を上回る時給1,080円を支給した。 ▼職員に対し、時間外労働又は休日労働させた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支給した。 ▼職員の勤務時間は、1週40時間、1日8時間以内を遵守した。 ▼職員に、時間外労働又は休日労働させる場合は、書面による労使協定(36協定)による定めをし、労働基準監督署に届け出た。 ▼職員の休暇は、有給及び特別休暇の他に、リフレッシュ休暇等を設けており、休暇取得奨励を行うことで休暇を取りやすい環境作りに努めた。 ▼職員に労災保険の加入と条件を満たす職員を対象に雇用保険に加入した。 ▼職員に1年に1回定期健康診断を実施し、職員の健康管理に努めた。 ▼職員が接種した、インフルエンザ予防接種の料金を運営委員会が補填した。 ▼指定管理者の申込時に提出した、ワーク・ライフ・バランスの取組に関して適切に実施した。	▼労働関係法令の基準を確実に遵守するとともに、職員の労働環境の維持向上を図った。 ▼休暇規則の充実及び休暇奨励等により休暇取得日数が増え、職員のワークライフバランス推進に役立った。	A B C D ◆実地検査により、労働関係法令が遵守され、関係規則等を整備していることを確認した。
(3) 施設・設備等の維持管理業務	▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入) ▼利用者の安全確保のため、施設内外の巡回点検を毎日複数回実施している。 また、冬季間における敷地内の歩行者通路(40m)は、随時、除雪と滑り止め対策を実施し歩行者の安全確保に努めている。 ▼拾得物については、管理台帳を備え陳列棚に展示・保管している。また、貴重品(財布、鍵等)は速やかに警察に届出するなど、迅速に対応している。 ▼連絡体制を確保するため、運営委員会委員及び職員、関係機関・団体についての連絡網を整備し、緊急時に備えている。 ▼賠償責任保険(身体1名～1億円、1事業～4億円)、行事傷害保険(講座等の事業に適用)に加入している。 ▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等) ▼清掃、警備、除排雪、施設・設備の保守点検等の14業務について第三者に委託し、確実な履行の管理を行った結果仕様書の水準を満たした。 ▼緑地管理 当施設の特徴である広い花壇(70㎡)と緑地(700㎡)の管理は、年3回の業務委託(樹木剪定や草刈り)だけでは十分な整備が困難なため、日頃から職員及び近隣住民(ボランティア)により清掃作業等を実施し、美的環境維持に努めた。	▼巡回点検及び利用開始前の危険回避等を確実にを行い、安全な環境を整備することができた。 ▼緊急時に備えて連絡網を整備し連絡体制を確保したほか、賠償責任保険、行事傷害保険に加入し万が一の事故等に備えた。 ▼委託業務の履行管理を確実にを行い、管理仕様書の水準を確保した。 ▼花壇及び緑地の外溝整備を行うことで、来館者及び地域住民から好評を得ることができた。	A B C D ◆適切に施設・設備等の維持管理を行っており、仕様書の要求水準を達成している。 ◆緑地管理(樹木選定・草刈り)について、業務委託だけでなく、職員や地域ボランティアの協力を得て実施するなど、経費削減のための努力を行っていることは大いに評価できる。

	▼老朽化や故障した設備について、利用者の安全や利便性を考慮し、迅速に対応する必要性が高い場合はセンター予算により修繕を実施した。 (修繕) ・貯水槽ボールタップ交換及び付帯工事 ・全熱交換器穴あきVベルト交換 ・アップライトピアノ調律及び修繕 ・トイレ個室の吊り棚修繕 他 ▽ 防災 ▼消防計画に従って定期的に施設内を巡回し、避難通路の確保、誘導灯の点検、消火器等の点検等を行った。 ▼消防法による消防用設備等の点検を年2回実施した。 ▼消防計画により自衛消防訓練を年2回実施した。	▼老朽化した設備の修繕等は、危険回避及び利便性向上のため迅速な対応が必要であるため、積極的にセンター予算を活用し実施した。 ▼消防計画に基づき、施設巡回、自衛消防訓練を効果的に実施した。全ての職員が緊急時に的確に対応できる体制を整えた。																																																																																				
(4) 事業の計画・実施業務	▽ 区民講座に関する学習機会の提供業務 ▼区民講座を12回(延べ20回)実施し、受講者は延べ136人であった。 ▽ 地域住民の交流等を目的とした事業 ▼5事業(延べ16回)を実施し、参加者は延べ2,525人であった。 ▽ 地域の憩いの場づくり事業 ▼9事業(延べ151回)を実施し、参加者は延べ1,240人であった。 ▽ 図書業務 ▼図書は、生涯学習の視点や地域ニーズ等を勘案し、年間約400冊を購入した(一部は利益還元予算を活用)。 ▼利用者数は年間11,000人を上回ったが、休館の影響で前年比20%減となった。 ▼図書広報は、図書日より(新刊案内)の町内会回覧配布、ホームページ、掲示板の活用により幅広く情報提供を実施した。		<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> ◆実施計画のとおり、事業・講座を実施しており、仕様書の要求水準を達成している。	A	B	C	D																																																																															
A	B	C	D																																																																																			
(5) 施設利用に関する業務	▽ 利用件数等 <table><tr><th colspan="2"></th><th>R6年度実績</th><th>R7年度計画</th><th>R7年度実績</th></tr><tr><td rowspan="3">ホール</td><td>件数(件)</td><td>704</td><td>704</td><td>552</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>15,847</td><td>15,847</td><td>12,688</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>57.7</td><td>57.7</td><td>47.8</td></tr><tr><td rowspan="3">和室こぶし</td><td>件数(件)</td><td>634</td><td>634</td><td>531</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>5,010</td><td>5,010</td><td>4,707</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>56.6</td><td>56.6</td><td>54.5</td></tr><tr><td rowspan="3">和室しらかば</td><td>件数(件)</td><td>396</td><td>396</td><td>317</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>2,479</td><td>2,479</td><td>1,948</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>35.3</td><td>35.3</td><td>33.3</td></tr><tr><td rowspan="3">多目的ルーム</td><td>件数(件)</td><td>597</td><td>597</td><td>600</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>6,052</td><td>6,052</td><td>5,968</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>53.0</td><td>53.0</td><td>61.2</td></tr><tr><td rowspan="3">料理実習室</td><td>件数(件)</td><td>203</td><td>203</td><td>145</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>1,478</td><td>1,478</td><td>1,212</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>19.1</td><td>19.1</td><td>15.7</td></tr><tr><td rowspan="2">和室ていね</td><td>件数(件)</td><td>510</td><td>510</td><td>340</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>2,151</td><td>2,151</td><td>1,206</td></tr></table>			R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績	ホール	件数(件)	704	704	552	人数(人)	15,847	15,847	12,688	稼働率(%)	57.7	57.7	47.8	和室こぶし	件数(件)	634	634	531	人数(人)	5,010	5,010	4,707	稼働率(%)	56.6	56.6	54.5	和室しらかば	件数(件)	396	396	317	人数(人)	2,479	2,479	1,948	稼働率(%)	35.3	35.3	33.3	多目的ルーム	件数(件)	597	597	600	人数(人)	6,052	6,052	5,968	稼働率(%)	53.0	53.0	61.2	料理実習室	件数(件)	203	203	145	人数(人)	1,478	1,478	1,212	稼働率(%)	19.1	19.1	15.7	和室ていね	件数(件)	510	510	340	人数(人)	2,151	2,151	1,206	▼冷暖房・空調設備改修工事のため、10月1日から11月16日まで休館した影響もあり、利用件数、利用人数、稼働率ともに昨年度の実績を下回る結果となった。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr></table> ◆貸室利用率の低下がみられるが、令和7年度の料金改定の影響と推察される。 ◆仕様書の要求水準は達成されている。	A	B	C	D
		R6年度実績	R7年度計画	R7年度実績																																																																																		
ホール	件数(件)	704	704	552																																																																																		
	人数(人)	15,847	15,847	12,688																																																																																		
	稼働率(%)	57.7	57.7	47.8																																																																																		
和室こぶし	件数(件)	634	634	531																																																																																		
	人数(人)	5,010	5,010	4,707																																																																																		
	稼働率(%)	56.6	56.6	54.5																																																																																		
和室しらかば	件数(件)	396	396	317																																																																																		
	人数(人)	2,479	2,479	1,948																																																																																		
	稼働率(%)	35.3	35.3	33.3																																																																																		
多目的ルーム	件数(件)	597	597	600																																																																																		
	人数(人)	6,052	6,052	5,968																																																																																		
	稼働率(%)	53.0	53.0	61.2																																																																																		
料理実習室	件数(件)	203	203	145																																																																																		
	人数(人)	1,478	1,478	1,212																																																																																		
	稼働率(%)	19.1	19.1	15.7																																																																																		
和室ていね	件数(件)	510	510	340																																																																																		
	人数(人)	2,151	2,151	1,206																																																																																		
A	B	C	D																																																																																			

	<table><tr><td></td><td>稼働率(%)</td><td>43.1</td><td>43.1</td><td>32.6</td></tr><tr><td rowspan="3">和室 がるがわ</td><td>件数(件)</td><td>432</td><td>432</td><td>313</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>1,363</td><td>1,363</td><td>871</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>38.1</td><td>38.1</td><td>31.7</td></tr><tr><td rowspan="3">第1 会議室</td><td>件数(件)</td><td>566</td><td>566</td><td>458</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>6,751</td><td>6,751</td><td>6,365</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>52.1</td><td>52.1</td><td>48.1</td></tr><tr><td rowspan="3">第2 会議室</td><td>件数(件)</td><td>480</td><td>480</td><td>383</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>5,942</td><td>5,942</td><td>5,438</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>44.5</td><td>44.5</td><td>41.0</td></tr><tr><td rowspan="3">第3 会議室</td><td>件数(件)</td><td>460</td><td>460</td><td>444</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>2,429</td><td>2,429</td><td>2,504</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>41.9</td><td>41.9</td><td>46.5</td></tr><tr><td rowspan="3">視聴覚室</td><td>件数(件)</td><td>626</td><td>626</td><td>516</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>3,658</td><td>3,658</td><td>3,554</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>54.7</td><td>54.7</td><td>52.5</td></tr><tr><td rowspan="3">計</td><td>件数(件)</td><td>5,608</td><td>5,608</td><td>4,599</td></tr><tr><td>人数(人)</td><td>53,160</td><td>53,160</td><td>46,461</td></tr><tr><td>稼働率(%)</td><td>45.1%</td><td>45.1%</td><td>42.3%</td></tr></table> ▽ 不承認0 件、 取消し 0件、 減免 0件、 還付 0件 ▽ 利用促進の取組 ▼手稲コミュニティセンター広報紙を町内会に回覧し、講座等の周知を行った。 ▼館内のWi-Fi、BGM、ギャラリー整備、トイレの便座消毒スプレー設置、Bluetooth対応音響機器の設置等、快適な施設環境の整備に努めている。		稼働率(%)	43.1	43.1	32.6	和室 がるがわ	件数(件)	432	432	313	人数(人)	1,363	1,363	871	稼働率(%)	38.1	38.1	31.7	第1 会議室	件数(件)	566	566	458	人数(人)	6,751	6,751	6,365	稼働率(%)	52.1	52.1	48.1	第2 会議室	件数(件)	480	480	383	人数(人)	5,942	5,942	5,438	稼働率(%)	44.5	44.5	41.0	第3 会議室	件数(件)	460	460	444	人数(人)	2,429	2,429	2,504	稼働率(%)	41.9	41.9	46.5	視聴覚室	件数(件)	626	626	516	人数(人)	3,658	3,658	3,554	稼働率(%)	54.7	54.7	52.5	計	件数(件)	5,608	5,608	4,599	人数(人)	53,160	53,160	46,461	稼働率(%)	45.1%	45.1%	42.3%	
	稼働率(%)	43.1	43.1	32.6																																																																																	
和室 がるがわ	件数(件)	432	432	313																																																																																	
	人数(人)	1,363	1,363	871																																																																																	
	稼働率(%)	38.1	38.1	31.7																																																																																	
第1 会議室	件数(件)	566	566	458																																																																																	
	人数(人)	6,751	6,751	6,365																																																																																	
	稼働率(%)	52.1	52.1	48.1																																																																																	
第2 会議室	件数(件)	480	480	383																																																																																	
	人数(人)	5,942	5,942	5,438																																																																																	
	稼働率(%)	44.5	44.5	41.0																																																																																	
第3 会議室	件数(件)	460	460	444																																																																																	
	人数(人)	2,429	2,429	2,504																																																																																	
	稼働率(%)	41.9	41.9	46.5																																																																																	
視聴覚室	件数(件)	626	626	516																																																																																	
	人数(人)	3,658	3,658	3,554																																																																																	
	稼働率(%)	54.7	54.7	52.5																																																																																	
計	件数(件)	5,608	5,608	4,599																																																																																	
	人数(人)	53,160	53,160	46,461																																																																																	
	稼働率(%)	45.1%	45.1%	42.3%																																																																																	
(6) 付随業務	▽ 広報業務 ▼区民講座等事業の広報は、ホームページ、フェイスブック、チラシの配布と掲示、町内会回覧を実施したほか、札幌市広報(札幌市からのお知らせ)やデマンド交通の「チョイソコていね」も利用し、幅広い情報発信に努めた。 ▼図書広報紙(新刊案内)は年6回発行し、近隣町内会への回覧及び施設利用者への配布を行った。 ▽ 引継ぎ業務 (前回から継続指定のため、引継業務なし。)	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr><tr><td colspan="4">◆仕様書に基づき、適切な管理運営業務を行っていることが認められる。 また、ウェブアクセシビリティへの対応は努力目標であるが、当センターのHPIに取り入れていることは大いに評価できる。</td></tr></table>	A	B	C	D	◆仕様書に基づき、適切な管理運営業務を行っていることが認められる。 また、ウェブアクセシビリティへの対応は努力目標であるが、当センターのHPIに取り入れていることは大いに評価できる。																																																																														
A	B	C	D																																																																																		
◆仕様書に基づき、適切な管理運営業務を行っていることが認められる。 また、ウェブアクセシビリティへの対応は努力目標であるが、当センターのHPIに取り入れていることは大いに評価できる。																																																																																					
2 自主事業その他																																																																																					
▽ 自主事業 ▼自主事業は、特にありません。 ▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等 ▼施設の維持管理業務の第三者委託と物品の購入、及び修繕等は市内業者に発注した。 ▼施設使用承認書、領収書等の印刷物やゴム印は、障がい者授産施設に発注した。	▼市内業者や障がい者授産施設への配慮を継続して実施した。	<table><tr><td>A</td><td>B</td><td>C</td><td>D</td></tr><tr><td colspan="4">◆仕様書の要求水準を満たしている。</td></tr></table>	A	B	C	D	◆仕様書の要求水準を満たしている。																																																																														
A	B	C	D																																																																																		
◆仕様書の要求水準を満たしている。																																																																																					

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法	実施期間は、2025年12月1日～12月14日 来館者280人に用紙配布して実施 回答者264人
結果概要	【一般アンケート】 ・総合的な満足度は、目標80%に対し97%だった。 ・接客態度に関する満足度は、目標80%に対し97%だった。 ・貸室事業に関する満足度は、目標80%に対し96%だった。 ・図書事業に関する満足度は、目標80%に対し98%だった。 ・清掃事業に関する満足度は、目標80%に対し96%だった。
利用者からの意見・要望とその対応	【要望】 視聴覚室でCDが聴ける設備があると有難いです。 【対応】 視聴覚室の音響設備にCDプレーヤーが組み込まれています。また今回、Bluetoothも利用出来るように設備を新しくしました。使用方法について不明な場合は事務室にお声がけ下さい。
	【要望】 トイレの便座クリーナーがあると良いと思います。 【対応】 使用前に便座を拭くことで除菌ができ、利用者が気持ちよくトイレを利用することが可能になるので、すべてのトイレに設置いたしました。
	【要望】 評判の本、子供向けの本の購入をお願いします。 【対応】 図書購入の予算の中で、雑誌、小説、エッセイ、歴史、児童書など幅広い分類の中から、利用者の生涯学習に役立つ図書を選定しています。購入希望の本がございましたら、「購入希望申込書」をご提出下さい。

▼アンケート結果は、全設問において高い評価を受けた。また、意見・要望については利用者へのサービス向上を図るため、実現可能な要望は速やかに対応した。今後も利用者の視点に立ち良好な施設の管理運営に努めていく。

◆仕様書の内容をいずれも適切に実施されており、要求水準を満たしている。

◆利用者アンケートの結果、すべての項目の満足度が非常に高く、日頃より丁寧な接客やニーズにあった事業等を行っている点と評価できる。また、利用者からの要望・苦情等に真摯に耳を傾け、可能な限り対応していく姿勢が見られる。

4 収支状況

▽ 収支

(千円)

項目	R7年度計画	R7年度決算	差(決算-計画)
収入	39,743	43,393	3,650
指定管理業務収入	39,743	43,393	3,650
指定管理費	31,393	31,916	523
指定管理費外	0	2,354	2,354
利用料金	7,850	8,866	1,016
その他	500	257	▲ 243
自主事業収入			0
支出	39,673	42,983	3,310
指定管理業務支出	39,673	42,983	3,310
自主事業支出			0
収入-支出	70	410	340
自主事業による利益還元			0

▼利用料金の増収により収支はプラスとなり、安定した経営を維持することができた。また、増収分については利益還元のために活用した。

A B C D

・利用収入が伸び悩む中、経費節減に努めながら利用者への利益還元を行っている点は評価できる。

法人税等	70	89	19
純利益	0	321	321

【参考】	R7年度決算	内容
指定管理業務による利益還元	927	下記のとおり

▽ 説明

▼利用料金収入は冷暖房・空調設備改修工事に伴い約1カ月半休館していたものの、その他の月で前年同月を上回って推移したため計画より1,016千円の増となった。

▼その他収入とは、講座収入やコピー収入であり、計画より243千円の減となった。

▼指定管理業務支出は光熱費や委託費の値上げ、老朽箇所の修繕やBluetooth対応音響の設置、トイレ便座消毒スプレー設置等、利用者還元を図った結果、計画より3,310千円増となった。

▼利益還元は経費節約や利用料金増収分を財源に、利益還元を行った。
(内訳)

- ・ホワイトスクリーン設置
- ・コミュニケーションボード2台購入
- ・Bluetooth対応音響2台設置
- ・トイレ吊り棚取付
- ・トイレ便座消毒スプレー設置
- ・アップライトピアノの調律
- ・図書室の書籍購入

▼収支は差引き321千円の利益が生じた。

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

▼当団体の財務状況等は、経費節減と利用料金収入の伸びなどから、十分な財源を保有しており、安定経営能力は維持されている。

適

不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応

▼各条例の規定に則り、全て適切に対応している。

▼協定に関する契約(第三者への委託、物品調達等)について、暴力団員や暴力団関係事業者を相手に契約は行っていない。

適

不適

Ⅲ 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	次年度以降の重点取組事項
▼利用者への利益還元 収入増や経費節減により生み出した余剰金を、利用者の視点に立ち施設の快適性向上等のために、設備の更新や修繕を積極的に行った。 ▼環境整備 施設のアメニティ向上を図るために、外溝緑地や施設内の快適な環境整備を引き続き行った。 ▼健全な財務運営 約1カ月半の休館の影響で利用料金収入は減少したものの、支出の節減に努めた結果、単年度決算で黒字であった。安定した運営に必要な財源を維持している。 ▼利用者アンケート 利用者アンケートの結果から、地域住民から良好な評価を得ていると考える。引き続き、利用者に満足してもらえるような施設運営を心掛けていく。	▼重点取り組みとして 1 快適な環境整備 地域住民にとって来館しやすく、親しまれる施設であるために、常に清潔で快適な施設環境整備を目指します。 2 生涯学習や地域交流の充実 アンケートの結果による地域住民のニーズを取り入れ、多くの方が参加でき、かつ生涯学習に寄与する魅力ある区民講座を企画します。 3 地域コミュニティの活性化 サークル活動の発表の場を提供するとともに、サークル情報を発信し、地域コミュニティがより活性化するように支援を行います。

【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
利用者のニーズを的確に捉え、多様な事業を行うとともに、公正・公平かつ丁寧な対応を行っていることが、アンケート結果から伺える。また、良好な収支状況により積極的な利益還元を実施していることが評価できる。 引き続き、円滑かつ利用者満足度の高い施設運営を行っていただきたい。	改善指導事項・指示事項は特になし